

氏名 H.T.

学校名 アムステルダム日本人学校

学年 中学3年生

1. 海外在住 3 年 (オランダ在住 1 年)
2. 英検 2 級 TOEFL 点
3. 生徒会活動 有・無 (役職名)

4. 受験高校 (もし必要なら、行をコピーして増やしてください。)

入学	高校名 (コース名)	都道府県 (市)	一般枠/帰国枠/推薦	入試科目 (学科)	面接	小論文	合否
<input type="checkbox"/>	札幌日大高校	北海道	帰国	国数英	④・無	有・ <u>無</u>	④・否
	茗渓学園高校	茨城県	帰国	国数英	④・無	有・ <u>無</u>	④・否
<input type="checkbox"/>	関西学院千里国際高校	大阪府	帰国		④・無	④・無	④・否

5. 試験の感想 (学校別にお願いします。)

① 試験全体を振り返って。 札幌日大高等学校....自分以外の受験者（約15人）はシンガポール在住の生徒で休憩時間も話し声が聞こえてきて受験の雰囲気ではなかった。しかし、落ち着いて問題を解くことが出来た。初めての受験で面接だったのでとても緊張した。

茗渓高等学校 中学部との受験者合わせ約20人だった。とても静かで落ち着いた場所で受験をすることが出来た。また、数学のテストが無くなるというハプニングが起きたが集中して試験を受けることが出来た。面接は外国人の先生でとても楽しくリラックスしながら出来たので良かった。

関西学院千里国際高等学校 この学校は筆記試験は無く面接の試験だけだった。こちらも最初は緊張したが楽しんできることが出来た。

同志社国際高等学校 この学校は面接試験は無く筆記試験だけだった。帰国生がとても多い学校で緊張感があった。試験自体今まで解いてきた過去問よりもはるかに難しかった。茗渓学園の受験発表のすぐだったので気が緩んだのかもしれない。

② 面接試験の傾向と感想 全ての学校が志望動機を聞いてきた。また、自己アピールや自己紹介、高校に入って何に力を入れたいか、部活は何をしたいか、中学校生活で思い出に残っていること、自分が行っていた中学校の様子などの事を質問された。面接前はとても緊張していたが、いざ本番になるとリラックスでき、楽しんで面接を行うことが出来た。

③ 小論文試験の傾向と感想

④ その他

6. 自分の受験勉強法

毎日、勉強の予定を立て、その日のすべき事をこなし続ける事を心がけました。そして、勉強をする際に手元に電子機器（スマートフォン、ゲーム機等）があるとそれらを触ってしまうので、親に自主的に預けたり、携帯を家に置いて図書館などの場所に行き気分を変え集中できる場所で勉強する事を行なっていました。

7. 学校生活の感想、アドバイス 私はドバイ、オランダの二ヶ国に在住しました。どちらも日本人学校に行き、その国独特の行事や授業を受けることが出来ました。海外で生活でき、学べたことは本当に貴重な体験だったと思っています。

8. ELC での体験、感想

私が ELC に入ったのは中学3の一学期でした。その頃は日本の高校を受験するのかインターに進学するのかまだ決まっていない状態でした。家族や先生方と相談しながら日本の高校を受験する事を決めました。そのため受験まで勉強できる期間

がとても少なかったが、塾の先生方も本当に熱心に勉強を見てくださいました。わからない所があったら集中的に細かく教えてくださいました。また勉強の取り組み方についても指導して頂きました。

9. 後輩へのメッセージ 受験勉強は長い期間続き大変なもので集中力、根気が大事です。ですが、その先に待っているのはこれから楽しい高校生活だと思うので一生懸命頑張ってください。また、受験本番では特有の緊張感があるので定期検査を本番の受験だと思って受けてみると緊張感に慣れやすくなるかもしれません。

10. その他